アロン雨マス

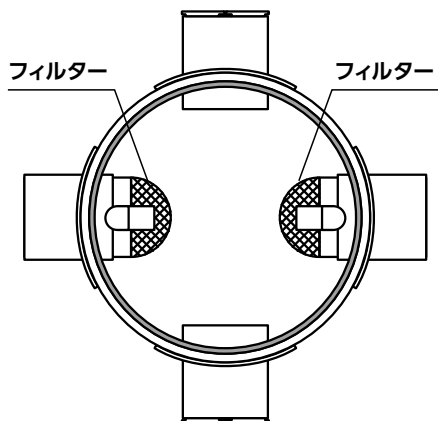
多機能性雨水マス 100−300 100−400 150−400

取扱説明書

●施工前に必ず取扱説明書をお読みください。

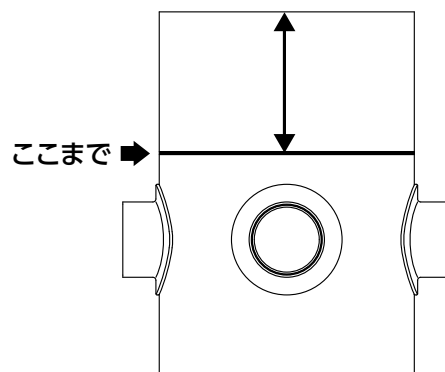
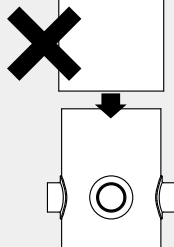
フィルター

オリフィス

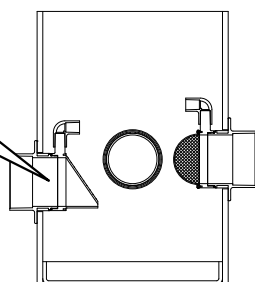
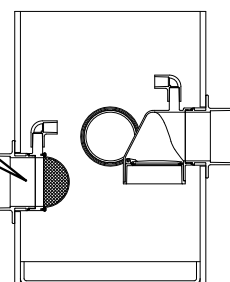
逆流防止エルボ

施工方法

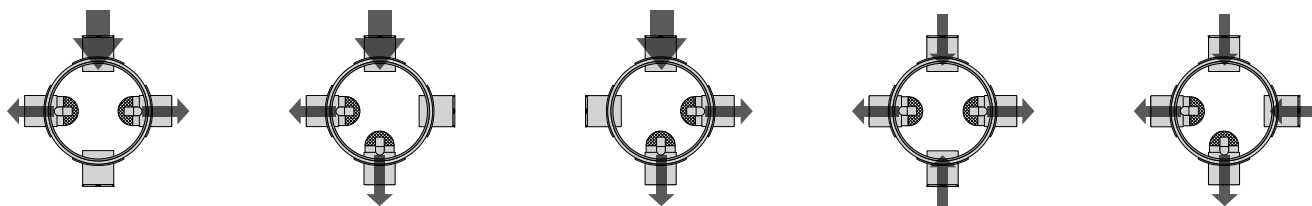
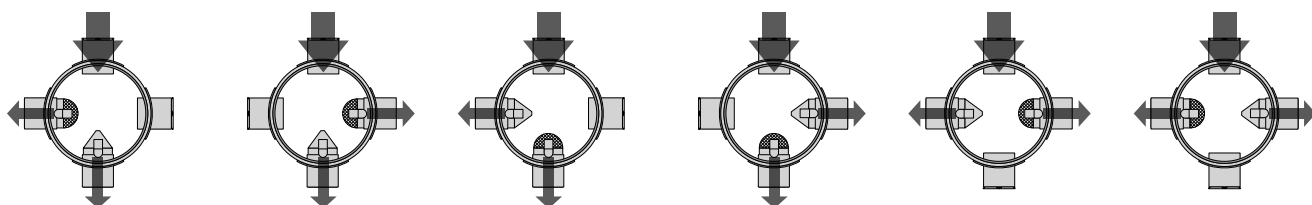
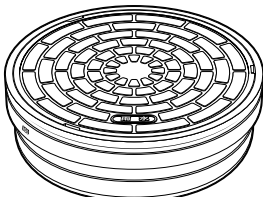
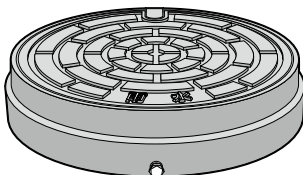
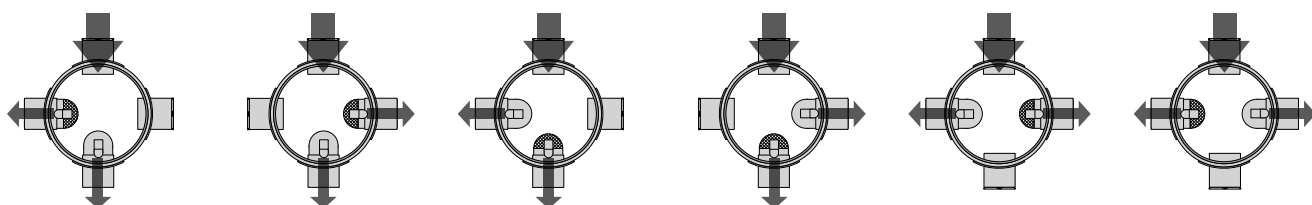
高さ調節

高さの調節は、立上り部を切断することで調節可能です。
切断可能な範囲は、マス本体に記されている標線までです。

立上り部を延長して
使用しないでください。
機能部位の脱着ができなく
なる可能性があります。

流出入の方向

本製品は流出入の方向に応じて、機能部位を付け替えてご使用ください。その際、各機能部位が流出側になるように配置してください。とりわけ下図の製品はご注意ください。

雨水分水マス
【フィルター × オリフィス型】

雨水集水マス
【フィルター × 逆流防止エルボ型】

対応可能配置

雨水導水マス フィルター × フィルター型

雨水分水マス フィルター × オリフィス型

雨水集水マス フィルター × 逆流防止エルボ型

ふたの仕様

立上り口径により荷重性能が異なります。

φ300：T-2 ［ふた…ICO-H ライト300（雨水）等］	φ400：T-8 ［ふた…OCO-8FH 400（雨水）等］

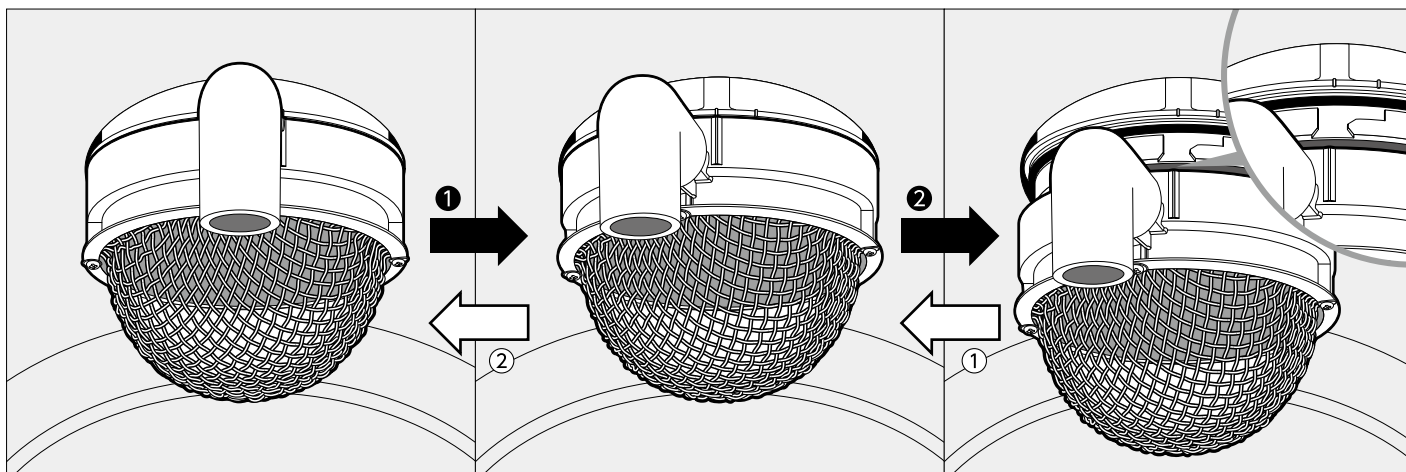
※上記荷重を超える場合は間接構造の防護ふたをご使用ください。

機能部位の取外し方・取付け方

取外し

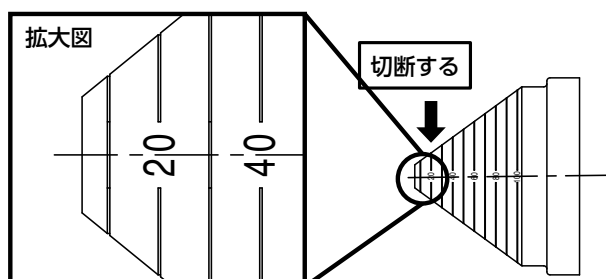
①反時計周りに15°（継手上の｜印が真上となるまで）回転させせます。
②手前に継手をスライドさせ、取外します。

取付け

①受口のきりかき溝と継手上の｜印を合わせて押し込みます。
②時計周りに15°（取手が真上となるまで）回転させ、取付けます。

オリフィスの孔径の調節方法（雨水分水マスの場合）

必ず孔径調整（切断）をしてご使用ください
各自治体の計算式により孔径を決めてください

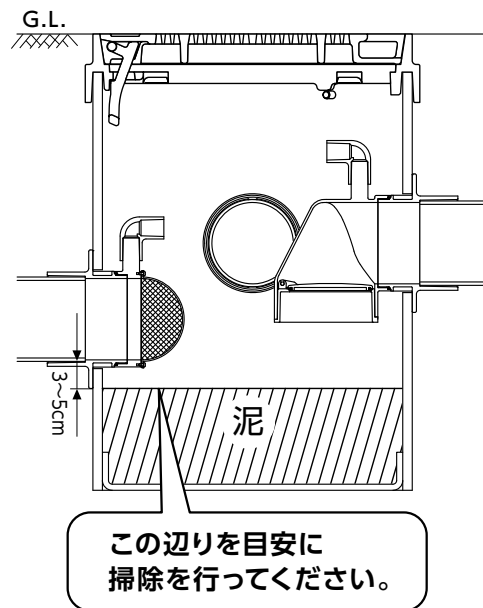
孔径の調整

孔寸法φ10mm 毎に切断線を表示しています。
ハンドグラインダー等を使用して規定の
オリフィス孔径になるように切断してください。
なお初期状態はφ5mm の孔が開いています。

お手入れの方法

●多機能性雨水マスは、定期的に掃除してください。

掃除をしないままにしておくと、排水管内に泥などが積もって水が流れにくくなり、水はけが悪くなったり、流れなくなることがあります。

泥が機能部位まで溜まる前に、掃除を行ってください。

溜まり方（期間）は、周辺の環境や、建物の状況、配管の状況などによって大きく異なります。設置直後は、時々点検してどれくらいの間隔で掃除すればよいか、ご判断願います。
また、屋根や雨どいに落葉などが入るような条件の場合、泥より落葉などが多く溜まることがあります。
なお、掃除は溜まり水が少ないときにするほうが簡単です。

手 順

① ふたをあけます。
▼
② 機能部位を取り外します。（取り外し方は本取扱説明書を参照）
▼
③ 取り外した機能部位についた落ち葉などを取り除きます。
▼
④ 泥だめ部の泥をすくい取ります。
長い間放置したとき等、マス底で固まっていることがあります。
そのようなときには細い棒でほぐしてからすくい出します。
▼
⑤ 機能部位をもとに戻します。
▼
⑥ ふたをして完了。

注意事項

◆輸送･保管上のご注意
・高所からの落下、放り投げなどによる過度の衝撃を加えないでください。
・屋内で保管してください。やむをえず屋外に保管する場合は、直射日光を避け、熱気のこもらない方法によって保管を行ってください。

◆施工上のご注意
・立上り部を延長して使用しないでください。
・接着剤は、必ず清掃した管と差口の両面に薄く均一に塗布し、塗布後は速やかに接合してください。
接合は規定の時間挿入力を保持し、接合後は、はみ出した接着剤をふき取ってください。
・アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、白あり駆除剤など材質に悪影響を及ぼす物質を吹き付けたり、塗ったりしないでください。

◆使用上のご注意
・排水管内の流れを維持するために定期的に清掃してください。
・各種機能部位（フィルター･オリフィス･逆流防止エルボ）の取付け後は、必ず正規の方向･位置で装着されていることを確認してください。

施工後、この取扱説明書を施主さまにお渡し願います。

アロン化成株式会社
TEL (03) 3502-1449
管材事業部